

大阪大学大学院医学系研究科呼吸器・免疫内科学の研究計画
「肺癌患者において腫瘍細胞・免疫細胞及びストローマ細胞の遺伝子発現プロファイルから治療感受性に与える影響を解析する研究」への研究参加に同意され、
試料・情報を提供いただいた研究対象者の方へ

2025 年 9 月 12 日

上記研究計画に提供いただいた試料を医薬基盤・健康・栄養研究所で使用させていただきます。その概要を記載いたしますので、この研究課題についてご質問・ご相談等がございます場合、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

ご自身が提供された試料をこの研究課題に対して利用・提供してほしくないと思われました場合にも、問い合わせ先までお申し出ください。提供者ご本人あるいはその代理人からお申し出いただいた際は、その試料・情報の利用を停止します。

研究課題名

肺癌患者において腫瘍細胞・免疫細胞及びストローマ細胞の遺伝子発現プロファイルから治療感受性に与える影響を解析する研究

研究責任者

足立 淳：医薬基盤・健康・栄養研究所 医薬基盤研究所
創薬標的プロテオミクスプロジェクト プロジェクトリーダー

共同研究機関の研究責任者

小山 正平：大阪大学大学院医学系研究科呼吸器・免疫内科学 特任准教授

研究の目的

本研究では、患者さん由来の免疫細胞・癌細胞・ストローマ細胞などを免疫学的に解析するだけでなく、網羅的な遺伝子発現プロファイルも行うことで、免疫療法に対する治療効果の出やすさや、副作用の出現しやすさなどに関わる因子を検索し、より治療効果が高く、安全性の高い新たな治療法を見つけることを目的としています。

研究期間は 2029 年 3 月までを予定しています。

研究の方法

【研究対象者】

大阪大学呼吸器内科、大阪国際がんセンター、国立病院機構刀根山医療センター、大阪府立羽曳野医療センターに入院または通院中で、研究課題「肺癌患者において腫瘍細胞・免疫細胞及びストローマ細胞の遺伝子発現プロファイルから治療感受性に与える影響を解析する研究」に対する同意を頂いた方。

【本研究課題で利用する試料の項目】

血液

【研究方法の概要】

大阪大学呼吸器内科、大阪国際がんセンター、国立病院機構刀根山医療センター、大阪府立羽曳野医療センターで採取された肺がん患者の方の血液から、医薬基盤・健康・栄養研究所においてタンパク質を抽出し、質量分析計を使って病態解明に役に立つタンパク質を探索します。当所では遺伝子解析は実施しません。

試料の提供について

大阪大学に集約された試料は宅急便で大阪大学から医薬基盤・健康・栄養研究所に送られます。共同研究機関外への試料・情報の提供はありません。

研究機関の名称	研究責任者 (研究代表者には◎)	提供する機関の 長の氏名	提供を行う (提供元)	提供を受ける (提供先)	利用する
			該当する項目に○		
医薬基盤・健康・栄養研究所	足立 淳	中村祐輔	該当無	○	○
大阪大学呼吸器内科	◎小山 正平	熊ノ郷淳	○	○	○
大阪国際がんセンター	井上 貴子	松浦成昭	○	該当無	該当無
国立病院機構刀根山医療センター	森 雅秀	望月秀樹	○	該当無	該当無
大阪府立羽曳野医療センター	鈴木 秀和	山口誓司	○	該当無	該当無

個人情報の取り扱い

個人情報は大阪大学及び大阪国際がんセンター、国立病院機構刀根山医療センター、大阪府立羽曳野医療センターで匿名化されるため、医薬基盤・健康・栄養研究所には提供されず、取り扱いません。

また、研究成果を学会や論文等で公表する際にも、個人が特定できないようにします。

お問い合わせ先

国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所 創薬標的プロテオミクスプロジェクト

プロジェクトリーダー 足立 淳

〒567-0085 大阪府茨木市彩都あさぎ 7-6-8

電話：072-641-9811 内線 3502

大阪大学大学院医学系研究科呼吸器・免疫内科学

研究責任者 小山 正平

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 2-2

電話：06-6879-3833